

- 1 孔子の死後、彼の弟子たちが教えをまとめた書物を何という？
- 2 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？
- 3 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 4 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？
- 5 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？
- 6 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？
- 7 エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？
- 8 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 9 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 10 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 11 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 12 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 13 親への孝行や人間愛を重視し、中国で生まれた教えを何という？
- 14 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 15 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 16 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 17 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？
- 18 儒教が百済から五経博士によって日本へ伝えられたとされる時期は何世紀頃？
- 19 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 20 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、東側の川を何という？
- 21 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は？
- 22 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 23 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？
- 24 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？



- ① 書く
鉛筆で答えを書く
- ② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	『 <u>論語</u> 』は、孔子の言葉や彼と弟子たちの対話を簡潔に記録した書物です。		<u>論語</u>	☐
2	<u>遊牧民族</u> は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。		<u>遊牧民族</u>	☐
3	<u>ヒエログリフ</u> は、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。		<u>ヒエログリフ</u>	☐
4	その結果を刻み込んだものが <u>甲骨文字</u> です。		<u>甲骨文字</u>	☐
5	<u>遊牧民</u> は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。		<u>遊牧民</u>	☐
6	<u>ヒエログリフ</u> は、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。		<u>ヒエログリフ</u>	☐
7	<u>ファラオ</u> は古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拝される宗教的指導者でもありました。		<u>ファラオ</u>	☐
8	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるような非常に整然とした都市計画です。		<u>インダス文明</u>	☐
9	<u>弥生時代</u> には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。		<u>弥生時代</u>	☐
10	<u>漢字</u> は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。		<u>漢字</u>	☐
11	<u>黄河</u> は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。		<u>黄河</u>	☐
12	チグリス川と <u>ユーフラテス川</u> に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。		<u>ユーフラテス川</u>	☐
13	<u>儒教</u> は、家族間における孝行や、他者への思いやり（仁）を基礎とし、礼儀を重んじる思想です。		<u>儒教</u>	☐
14	<u>象形文字</u> は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。		<u>象形文字</u>	☐
15	1946年、現在の <u>群馬県</u> みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。		<u>群馬県</u>	☐
16	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。		<u>インダス川</u>	☐
17	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。		<u>くさび形文字</u>	☐
18	<u>6世紀</u> 初めに百済から五経博士が渡来して儒教が伝えられ、やや遅れて仏教の経典や仏像も伝わったと考えられています。		<u>6世紀</u>	☐
19	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「 <u>印章</u> 」が大量に発見されています。		<u>印章</u>	☐
20	<u>チグリス川</u> とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。		<u>チグリス川</u>	☐
21	<u>ナイル川</u> はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。		<u>ナイル川</u>	☐
22	これが1年を365日とする <u>太陽暦</u> の原型となりました。		<u>太陽暦</u>	☐
23	<u>ウンマ</u> は、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。		<u>ウンマ</u>	☐
24	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。		<u>民会</u>	☐

言えなかった用語ノート